

学 第 1 0 7 2 号

令和 6 年 2 月 16 日

各私立高等学校の設置者 様

岩手県ふるさと振興部学事振興課総括課長

私立学校運営費（新時代を拓く特色ある学校づくり推進事業）に係る留意事項
について

標記事業については、県単独の補助事業として、本県の公教育の一翼を担う私立高等学校の特色ある学校づくりを支援してきたものであり、県議会に提案している令和 6 年度当初予算案には、本年度と同額を計上しているところです。県としては、本補助事業の活用により、各私立高等学校の特色ある教育の実践や建学の精神に基づいた教育等の推進が充実強化され、教育の個性化、多様化など、特色ある学校づくりの促進並びに生徒確保及び学校経営の安定が図られる等の効果を期待しているところです。

本事業は、各高等学校の設置者から提出される事業計画等に基づいて、補助対象の可否を判断しておりますが、補助事業の所期の目的と近時各校が実施している一部事業の内容に乖離が見受けられるものもあること等を踏まえ、来年度以降の運用においては、補助対象の精査を厳格に行うことといたしました。

つきましては、今後の事業計画の策定にあたっては、本事業による取組が真に特色ある学校づくりに資するものとなるよう、改めて別紙の事項に御留意願います。

併せて、令和 6 年度における事業計画の提出（6 月頃）にあたっては、現在事業計画に記載のない取組区分への取組の拡大等、当該補助金を活用した更なる学校の魅力づくりを御検討いただきますようお願いいたします。

担 当：吉田
電 話：019-629-5042
ファクシミリ：019-629-5049
E-mail：AH0007@pref.iwate.jp

(別紙)

私立学校振興費（運営費）補助金
「新時代を拓く特色ある学校づくり推進事業割」の取扱について

1 令和6年度以降の事業計画策定にあたって特に御留意いただきたい事項

(1) 「事業計画策定（実績評価）調書」への記載内容

当該調書の「事業概要」欄には、「①選定目的」、「②活動内容」及び「③想定効果」に係る内容を必ず記載の上、実施しようとする事業が「特色ある学校づくり」に資するものである点を具体的に記載すること。

なお、記載内容が不十分であったり、単なる着付け講習や環境美化活動等、その事業内容が「特色ある学校づくり」にどのように生かされるのか不明な事業については、補助の対象外として取り扱う場合があること。

(2) 上記の取り扱いは、過年度分も含め対象となるため、新規事業のみならず、継続事業に係る記載内容も精査願います。

【記載例】

○「当該取組区分をなぜ選定し、何のために当該事業を実施しようとするのか」、「選定して何をするのか」、「選定したことにより想定される効果は何か」を具体的に記載すること。

特色ある取組区分		事業名	事業概要 (選定目的、活動内容、想定効果等)	中期計画 該当項目
1	食育の推進	(1) 食育講師による講演会	<p><選定目的> 本校は、調理師免許の取得や調理師としての専門性を高めるための実践的で幅広い学びの充実に力を入れており、調理関係の就職先等から本校卒業生に対する高い評価を得ていることから、「食育の推進」により、本校における調理実習を通じた実践教育を更に推進しようとするものである。</p> <p><活動内容> 食育講師（外部講師）を招聘して「健康と食事の関係」をテーマとした「食育講演会」を実施</p> <p><想定効果> 本事業の実施により、生涯にわたって健全な心と身体を培い豊かな人間性を育むため「食」についての意識が養われるとともに進路選択（フードコーディネータ等）の幅が広がる。</p>	3（4）